

ひこね 市議会 だより



**平成21年度一般会計予算
349億8,000万円**

特別会計 214億3,961万3千円
企業会計 140億3,686万円



写真は、2月14日に議会として初めて開催した子ども議会の模様

井伊直弼と開国150年祭

Ii Naosuke - Gateway to the future

- 2月臨時会・3月定例会の結果2~4
- 予算特別委員会の審査状況5
- 常任委員会の審査状況6
- 代表質問.....7~10
- 個人質問11~14
- ほかにもこんなことを質問しました..14
- 中学校給食実施のための特別委員会中間報告..14
- 子ども議会・議場コンサートを開催しました..15
- 議会運営委員会行政視察報告16

2月臨時会・3月定例会のあらまし

去る2月10日に2月臨時会を開き、一般会計補正予算の市長提出議案1件、委員会提出議案1件を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。また、予算議案に関する事項を審査および調査するため、予算特別委員会を設置しました。

3月定例会は、3月2日から23日までの22日の会期で開催し、提出された議案審議のほか、各党派の代表者および個人からの質疑、一般質問を行いました。今期定例会に提出された市長提出議案は47件で、いずれも原案のとおり可決しました。

2月臨時会

予算関係 = 可決

件名	概要
平成20年度（2008年度）彦根市一般会計補正予算（第7号）	補正予算額：9,053万1千円 金融対策事業および歴史まちづくり事業の増額補正ならびに繰越明許費（注1）

委員会提出議案（規則関係） = 可決

件名	概要
彦根市議会会議規則の一部を改正する規則案	議会の会議開始時間を午前9時30分から午前9時に改めるもの

3月定例会

当初予算関係 = いずれも可決

件名	概要
平成21年度（2009年度）彦根市一般会計予算	予算額：349億8,000万円 ※対前年度比 4.3%増
平成21年度（2009年度）彦根市国民健康保険事業特別会計予算	予算額：88億6,625万9千円 ※対前年度比 3.3%減
平成21年度（2009年度）彦根市住宅新築ならびに改修資金貸付事業特別会計予算	予算額：851万5千円 ※対前年度比 60.0%減
平成21年度（2009年度）彦根市下水道事業特別会計予算	予算額：58億4,888万円 ※対前年度比 0.5%減
平成21年度（2009年度）彦根市休日急病診療所事業特別会計予算	予算額：5,667万9千円 ※対前年度比 16.1%増
平成21年度（2009年度）彦根市老人保健事業特別会計予算	予算額：2,699万9千円 ※対前年度比 96.4%減
平成21年度（2009年度）彦根市農業集落排水事業特別会計予算	予算額：2億9,461万8千円 ※対前年度比 4.1%増
平成21年度（2009年度）彦根市介護保険事業特別会計予算	予算額：54億869万9千円 ※対前年度比 2.7%増
平成21年度（2009年度）彦根市後期高齢者医療事業特別会計予算	予算額：9億2,896万4千円 ※対前年度比 2.9%増
平成21年度（2009年度）彦根市立病院事業会計予算	予算額：103億9,713万1千円 ※対前年度比 0.4%増
平成21年度（2009年度）彦根市水道事業会計予算	予算額：36億3,972万9千円 ※対前年度比 11.7%増

補正予算関係 = いずれも可決

件名	概要
平成20年度（2008年度）彦根市一般会計補正予算（第8号）	補正予算額：18億4,703万8千円 定額給付金給付事業および子育て応援特別手当支給事業の増額補正ならびに繰越明許費
平成20年度（2008年度）彦根市一般会計補正予算（第9号）	補正予算額：7億6,375万2千円 地域づくり推進事業基金積立金、病院事業会計負担金、西中学校耐震補強事業、財団法人彦根市文化体育振興事業団事務局運営補助事業および職員の退職手当等に係る増額補正、電子計算機運用事業および指定道路図・指定道路調書作成事業等の減額補正および繰越明許費ならびに地方債補正
平成20年度（2008年度）彦根市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	補正予算額：2億1,811万円（減額） 一般被保険者療養給付費等の増加や、退職被保険者療養給付費等の減少に伴う補正
平成20年度（2008年度）彦根市住宅新築ならびに改修資金貸付事業特別会計補正予算（第3号）	補正予算額：141万4千円（減額） 繰上充入金（注2）の確定に伴う減額補正

3 月 定 例 会 の 結 果

件 名	概 要
平成20年度（2008年度）彦根市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	補正予算額：8,452万7千円（減額） 流域下水道事業費市町負担金および公債費等の確定に伴う減額補正ならびに繰越明許費
平成20年度（2008年度）彦根市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	補正予算額：4,196万8千円 各サービス給付費等の補正および介護従事者処遇改善臨時特例基金積立金の増額補正
平成20年度（2008年度）彦根市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	補正予算額：9,490万2千円（減額） システム変更等の増額や、滋賀県後期高齢者医療広域連合納付金の確定に伴う減額補正および繰越明許費
平成20年度（2008年度）彦根市立病院事業会計補正予算（第3号）	補正予算額…収益的支出：8,425万5千円（減額） 退職給与費等の人件費確定に伴う増額や、入院患者の減少による診療材料費等の減額補正
平成20年度（2008年度）彦根市水道事業会計補正予算（第2号）	補正予算額…収益的支出：396万8千円 資本的支出：3,700万円（減額） 工事費等の確定による減額や、退職手当等の人件費の増額補正

条例関係

条例の制定 = いずれも可決

件 名	概 要
平成21年度における彦根市長等の給与の特例に関する条例案	本市が直面する厳しい財政状況から、平成21年度における市長（10%）、副市長および教育長（それぞれ5%）の給料月額を削減するもの 市長 925,000円→832,500円 副市長 770,000円→731,500円 教育長 705,000円→669,750円
地方自治法第96条第2項の規定による議会の議決すべき事件に関する条例案	定住自立圏構想推進要綱に基づく定住自立圏形成協定の締結、変更または廃止を求める通告を議決事件として規定するもの
彦根市介護従事者処遇改善臨時特例基金の設置、管理および処分に関する条例案	平成21年度の介護報酬改定等による介護従事者の処遇改善に伴う介護保険料の急激な上昇抑制のため、国の臨時特例交付金を受け入れ、適正管理するための基金を設置するもの
特別史跡彦根城跡における釣りの禁止に関する条例案	特別史跡彦根城跡での釣り行為を禁止し、良好な環境と景観を保全するとともに、来訪者や市民の安全を確保することを規定するもの

条例の改正 = いずれも可決

件 名	概 要
彦根市住居表示整備審議会条例の一部を改正する条例案	市議会議員が各種審議会委員等に就任しないことに伴い、所要の改正等を行うもの
彦根市通学区域審議会条例の一部を改正する条例案	
彦根市総合発展計画審議会条例の一部を改正する条例案	
彦根市防災会議条例の一部を改正する条例案	
彦根市廃棄物減量等推進審議会条例の一部を改正する条例案	
彦根市公共下水道事業審議会条例の一部を改正する条例案	
彦根市水道料金審議会条例の一部を改正する条例案	
彦根市環境基本条例の一部を改正する条例案	
彦根市農政審議会条例の一部を改正する条例案	

3月定例会の結果

件名	概要
彦根市建築確認等に関する手数料条例の一部を改正する条例案	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律および長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく計画認定申請に対する事務手数料等を規定するもの
彦根市介護保険条例の一部を改正する条例案	第4期（平成21年度～平成23年度）介護保険事業計画策定等に伴い、所要の改正を行うもの
彦根市健康診査負担金徴収条例の一部を改正する条例案	特定健康診査の必須検査に併せて実施する詳細検査の負担金を必須検査のみ受診する場合と同額とするための改正を行うもの
彦根市廃棄物の処理および清掃に関する条例の一部を改正する条例案	特定家庭用機器再商品化法施行令の一部改正に伴い、特定家庭用機器の品目に関して所要の改正を行うもの
彦根市国民健康保険条例の一部を改正する条例案	児童福祉法等の一部改正に伴い、国民健康保険の被保険者とし不在者を追加するもの。また、国民健康保険法施行令の一部改正に合わせ、本市の国民健康保険における介護給付金の賦課限度額を9万円から10万円に改めるもの
彦根市公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例案	財団法人彦根市文化体育振興事業団の解散に伴い、派遣先から削る改正を行うもの
彦根市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案	一般職の職員の給与に関する法律等の一部改正に準じ、市職員の勤務時間を1日当たり8時間から7時間45分とし、所要の改正を行うもの
彦根市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案	
彦根市職員の修学部分休業に関する条例の一部を改正する条例案	
彦根市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例案	独立行政法人国際協力機構法の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの
彦根市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	一般職の職員の給与に関する法律等の一部改正に準じ、医療職給料表(1)の適用を受ける職員の初任給調整手当の額等の改正を行うもの
彦根市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案	医療現場の職員の待遇改善と優秀な人材の確保を目的として、特殊勤務手当を新設し、支給するための改正を行うもの

その他 = いずれも可決

件名	概要
彦根市土地開発公社定款の変更につき議決を求めることについて	一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行等に伴い、所要の改正を行うもの
市道路線の廃止および認定につき議決を求めることについて	市道の整備に伴い、廃止、認定を行うもの 廃止：8路線、認定：69路線

【用語の解説】

(注1) 繰越明許費…経費の性質や予算成立後の何らかの理由で、その年度内に支出を終了することができない経費について、議会の議決を得て、翌年度に限り、繰り越して使用できるもの

(注2) 繰上充用金…歳入不足を補てんするために、翌年度の歳入を繰り上げて使用するもの

予算特別委員会の審査状況

3月定例会では、3月12日、13日および16日に委員会を開催し、平成21年度一般会計予算ならびに国民健康保険事業・住宅新築ならびに改修資金貸付事業・下水道事業・休日急病診療所事業・老人保健事業・農業集落排水事業・介護保険事業・後期高齢者医療事業の各特別会計予算および病院事業・水道事業の各企業会計予算の計11議案の審査を行いましたので、その概要をお知らせします。

一般会計歳入では、市税の徴収・納税相談体制、軽自動車税積算の妥当性、地方消費税交付金の積算根拠、交通安全対策特別交付金と交通安全施設整備事業との関係、夢京橋あかり館観覧料の積算根拠、放課後児童クラブ入会負担金の徴収内容と人数、児童福祉施設入所負担金の減額内容、土地建物売却収入・物品売却収入の内容、国宝・彦根城築城400年記念事業基金の総額と繰入額の推移、広告料収入の積算根拠、放置自転車等移動保管料の内容等が質疑されました。

一般会計歳出では、交際費の内容、文書宅配業務委託料増額の理由、次期総合発展計画等策定調査委託料の内容と目的、美しいひこね創造事業の現状と目標、井伊直弼と開国150年祭事業の費用対効果、キッズISO事業委託料の内容と事業拡大の見解、CO₂排出量測定業務委託料の内容と活用方法、福祉保健センター管理運営事業の工事請負費の内訳、福祉バス運行委託の考え方、シルバー人材セ

ンター運営事業補助金増額の妥当性、公的介護施設等整備費補助金の内容、地域生活支援事業の移動支援事業委託の実情と積算の妥当性、旧老人ホーム金亀荘に係る工事請負の内容・時期および施設活用の考え方、放課後児童クラブ運営事業の現状と今後の計画、次世代育成支援行動計画策定事業のスケジュールと委員の選定方法、保育所運営委託料の内容、保育所の職員配置の考え方、生活扶助支給事業に係る申請件数・体制、妊婦健康診査事業の考え方、古紙・衣類等行政回収事業および清掃センター搬入ルート変更関連工事の内容、浄化槽対策事業での補助金交付の考え方、勤労福祉会館補助事業の妥当性、林道・漁港・有害鳥獣等パトロール事業の計画内容、新規就農促進対策事業の内容・考え方、県営かんがい排水事業・内湖等周辺環境保全事業・企業誘致促進事業の内容、工場等設置奨励事業の対象、観光推進事業・水泳場管理事業の考え方、除雪対策経費・土木施設補修費

の積算根拠、道路新設改良事業の対象、公共交通活性化実証事業の内容、新発信地表示システム・消防団配備車両の更新内容、幼稚園建設費の考え方、旧彦根藩松原下屋敷庭園保存推進事業での土地購入費の妥当性、歴史まちづくり事業の内容、図書館の図書購入費の積算根拠と購入基準、スクールランチの現状と予算積算根拠等が質疑されました。

特別会計では、**国民健康保険事業**において、一般被保険者国民健康保険料増額・退職被保険者等国民健康保険料減額の理由、レセプト点検共同事業の状況、特定健康診査等事業費の積算根拠等が質疑されました。また、**住宅新築**ならびに**改修資金貸付事業**において、未収金の状況と予算の組み立て方等が質疑されました。また、**下水道事業**において、歳入と歳出のバランス、公共下水道事業費と国庫補助の関係、浸水対策下水道事業（雨水対策）の内容等が質疑されました。また、**休日急病診療所事業**において、小児救急医療業務の現状と対策が質疑されました。また、**介護保険事業**において、地域密着型介護サービス・宅老所の今後の計画が質疑されました。また、**後期高齢者医療事業**において、保険料の滞納繰越分の積算根拠等が質疑されました。

企業会計では、**病院事業**において、業務予定量として掲げる病床数および一日平均患者数の根拠、電子レセプト・DPC事業の考え方、未収金対策事業の実績と今後の取組、医師・看護師・助産師確保対策事業、分娩手当の考え方等が質疑されました。

討論・採決では、討論において、平成21年度一般会計予算ならびに国民健康保険事業・住宅新築ならびに改修資金貸付事業の各特別会計予算および病院事業・水道事業の各企業会計予算に対する反対討論がありました。採決において、それらの予算を含む11議案すべてを原案のとおり可決すべきものと決しました。

常任委員会の審査状況

2月臨時会では、2月10日に産業建設および市民文教常任委員会を、3月定例会では、3月2日に総務、3月17日に福祉病院および産業建設、18日に総務および市民文教の各常任委員会を開催し、議案の審査を行いましたので、その概要をお知らせします。

2月10日に開催した委員会は、一般会計補正予算の1議案の審査を行いました。審査では、保証料の一部補助の周知方法や対応、助算の積算根拠等の質、疑応答がありました。採決では、異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。

3月17日に開催した委員会は、一般・特別・企業会計の補正予算4件、条例の一部改正4件、議決案件1件の計9議案の審査を行いました。市道路線の廃止および認定に係る審査では、議決を求める根拠法令の内容等について、一般会計補正予算の審査

産業建設

では、農地・水・環境保全向上対策事業の増額に係る対象面積、営かんがい排水事業の減額理由、工場等設置奨励事業の減額に係る対象数、高宮新川付帯道路改良事業の減額理由、乗合タクシー運行費補助金の減額に係り、増便の考えの有無について、質疑応答等がありました。討論では、住宅新築事業特別会計補正予算に反対の発言があり、採決では、原案のとおり可決すべきものと決しました。

3月17日に開催した委員会は、一般・特別・企業会計の補正予算3件および条例の新規制定・一部改正3件の計6議案の審査を行いました。介護従事者処遇改善臨時特例基金の設置、管理および処分に関する条例の審査では、国の臨時特例交付金の額について、一般会計補正予算の審査では、児童福祉施設入所負担金・予防接種委託料の減額

福祉病院

理由等について、介護保険事業特別会計補正予算の審査では、居室介護サービス減の要因分析と取組結果等について、目標と取組結果等について、病院長等による正算の審査では、医療収益の見込みと実績の差についてなどの質疑応答がありました。採決では、6議案すべてを異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。

2月10日に開催した委員会は、一般会計補正予算の1議案の審査を行いました。審査では、歴史まちづくり事業での保存対象の考査の充當基準等が質疑されました。採決では、異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。

3月18日に開催した委員会は、一般・特別・企業会計の補正予算3件および条例の新規制定・一部改正7件の計10議案の審査を行いました。特別史跡彦根城跡に

市民文教

おける釣りの禁止に関する条例の審査では、指導員の活動時間、禁止の意義、釣り禁止の周知方法について、審査では、緊急通報システムの導入に係る小・中学校の体制、委託料減額に係る状況、委託料減額に係る増額補正理由について、質疑応答がありました。採決では、10議案すべてを異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。

3月2日に開催した委員会は、一般会計補正予算の1議案の審査を行いました。審査では、定額給付金に係る申請書の内容等の質疑応答がありました。採決では、異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。

3月18日に開催した委員会は、一般会計補正予算1件、条例の新規制定・一部改正11件および議決案件1件の計13議案の審査を行いました。職員勤務時間、休

総務

暇等に関する条例の一部改正の審査では、勤務時間短縮に伴う給与減額等の考えについて、職員給与に関する条例の一部改正の審査では、医療職員の初任給調整手当の額の改定根拠について、一般会計補正予算の審査では、非常備消防経費の費用弁償増額理由である火災増加の状況についてなどの質疑応答がありました。採決では、13議案すべてを異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。



▲ひこね市民活動ふれあいまつりの様子

新 公 政 会

質問者 大橋 和夫

所属議員：10名

問 昨年の「築城400年祭」また、現在開催中の「開国150年祭」などで、市民の自主的な活動によりイベント等を盛り上げていただいている。観光都市としてのおもてなしの心、行政では目の届かない細やかな対応を、市民が行政の職務の一端を担うなどを想定した場合、「市民と協働でつくるまち彦根」になるためにも、市民活動に対する支援はどのようなものがあると考えるか。

問 彦根市の当初一般会計予算案は、前年度比4・3%増で4年連続の拡大であるが、歳入の根幹となる市税が前年度より大幅に減少し、実質公債費比率も依然として高い水準にある。景気後退の中での市民生活向上のための予算編成であるが、市民ニーズの多様化・均衡ある発展を願う要望もある中、重点化された施策・予算について、市長の基本的な考えを尋ねる。



市民活動に対する市長の考え想いは



市民活動は自主性と主体性が基本

答 市民活動は、市民が行う公益的な活動であると認識している。「国宝・彦根城築城400年祭」や現在開催中の「井伊直弼と開国150年祭」の「市民創造事業」には定着しつつある事業もあり、今後もこうした活動が彦根のまち全体に広がり、継承されていってほしいと思う。市民活動団体の自主性、主体性を尊重するが、内容が行政目的と合致する社会貢献活動に対しては支援を行ってみたい。



21年度の施政方針および予算案は



市民の参加意識を大切に市行財政を

答 臨時財政対策債や史跡等土地取得先行事業債など、国の財源手当に係るものを除いた事業債については2割減など総合的な財政健全化に向けた予算編成を行い、また、歴史まちづくり計画の策定、広域観光圏整備計画の策定、定住自立圏構想の推進への取組など、今後のまちづくりの主となる取組に着手している。緊急雇用創出特別推進事業等今後の経済情勢を見ながら的確に対応する。

ほかにもこんなことを質問しました

- ☆緊急生活・経済・雇用対策事業対応の現状と今後の対応に対する獅山市長の基本方針について
- ☆定住自立圏構想について
- ☆「低炭素社会構築都市宣言」後の施策や今後の方針について
- ☆学校・職場・地域で積極的な命を守るAED講習会の実施や管理について
- ☆ごみ減量化および資源化の推進、広域ゴミ処理施設について
- ☆彦根市の教育基本法に基づく教育長の基本方針と本市の教育施策について
- ☆彦根市の学校教育施設整備政策と東中学校改築問題について
- ☆彦根市の新・中心市街地活性化基本計画の策定について
- ☆有害鳥獣駆除対策について





▲市営住宅

新政ひこね

質問者 安藤 博

所属議員：7名

問 昨秋からの景気後退は雇用状況にも深刻な影響を及ぼし、特に非正規社員の契約解除に伴い、仕事や住居を失う方が増加している。このような環境下で本市の生活保護申請は30件で、そのうち15件が決定に至った。審査には長い時間を要するため、その間の対応と決定に至らない方への対応について尋ねる。また、市営住宅10戸を貸し出ししているが、今後の住宅確保に関して見解を求め

問 平成21年度予算案では「次世代育成支援対策事業」および「安全・安心なまちづくり関連事業」に加えて「歴史まちづくり法関連事業」を重点化しているが、その理由について問う。また、厳しい経済状況にも関わらず、ここ数年抑制してきた投資的経費が15・6%増となっている。本来ならば物件費の経済対策や雇用対策に、扶助費の福祉関係にシフトするのが一般的と考えるが見解を求める。



生活保護申請者の対応と住宅確保は



投資的経費が増加した理由は



適宜相談受け付け。住宅提供はない



旧彦根藩松原下屋敷庭園の公有地化

答 生活保護決定までの間、手持金の計画的消費を指導したり、民生委員の「たすけあい資金」制度の活用を助言している。また、決定とならなかった場合には、いつでも相談できる旨伝え、不安の払拭に努めている。

次に、今後の住居確保は、大規模な修繕費が必要となり、多額の経費を要すること、市営住宅の目的外使用は、緊急的な措置であり、新たな住宅提供は考えていない。

答 「次世代育成支援対策事業」と「安全・安心なまちづくり関連事業」は、平成20年度と同様とし、「歴史まちづくり法関連事業」は、伝統的建造物等を保存するため重点化した。特に旧彦根藩松原下屋敷庭園保存推進事業は、国の指導により80%の補助を受け大規模な公有地化を図るため投資的経費が増加したものである。将来的には、自主財源確保の一助として、観光ルートを整備していく。

ほかにもこんなことを質問しました

- ☆彦根市立病院改革プランの実施についての展望
- ☆「低炭素社会構築事業」の現状と課題について
- ☆公共交通網の整備に関して
- ☆小中学校、異学年交流について
- ☆歴史まちづくり関連事業について





日本共産党

質問者 山田多津子

所属議員：3名

問 日本経済はかつて経験したことのない速さで悪化し、年度末の雇用状況は更に深刻さを増す。市内の有力企業が産業の振興と雇用機会の増大を図る趣旨の工場設置奨励条例により多額の奨励金を本市から交付されている。奨励金を受けた企業は派遣切りをするべきでない。対象企業の雇用の実態調査と市長が企業に出向き、雇い止めをやめ雇用安定の申し入れをすることが、市民の痛みに応えることと考えるが見解は。

問 厳しい経済状況下、市民の暮らしは深刻の度を増しており、住民に負担を押し付けることがあってはならない。H11年水道料金が約29%、東部配水池建設を目的に値上げされたが、現在も未着工である。これによる給水不足も生じていない。値上げ後の水道会計の剰余金を病院会計に12億円貸し付けていることは、値上げする必要がなかった。期間限定でも市民に還元すべく水道料金の値下げをすべきである。



Q 派遣切りを止めさせる
申し入れを



Q 水道料金の剰余金で
料金値下げを



A 派遣法も「法」は法である



A 配水池未着手による剰余金ではない

答 雇用奨励金の交付は一定の雇用実績に基づいて交付するもので、雇用の状況や派遣社員等の実態調査は行っていない。雇用に係る法令違反のおそれがあれば、労働局か労基署の調査や指導、勧告等の処置がされ、市は企業経営に係る人事や労務管理に関与することは適当でない。派遣法も法的に認められており、市の法的権限はない。また雇用形態改善のため、市長自らが企業に雇用安定を申し入れることは考えていない。

答 東部配水池の新設計画は、水道料金審議会答申の主要施策の一つであり、料金算定期間であるH11～14年までの間の拡張事業計画である。現在水道水供給には不都合は生じていないが、安定的で災害時等の復旧・給水活動に適切な対応をするため配水池整備に取り組んでいく。また、病院会計への貸付は年度内に限り損益勘定留保資金を短期貸付しているが、この留保資金は水道料金の値下げの原資にはならない。

ほかにもこんなことを質問しました

- ☆教育の充実を求めて
- ☆安心できる福祉施策の充実を求めて
- ☆住みよい環境づくりに向けての取組を
- ☆農業問題について





ガバナンス21

質問者 赤井 康彦

所属議員：3名

問 平成23年度から小学校、平成24年度から中学校で新学習指導要領が全面実施される。授業時間と内容が増える算数・数学・理科は、今春から前倒しで始まり、小学校5・6年生での外国語活動も今春から各校の判断で実施できるようにしているが対応はしているのか。
また、新学習指導要領で変更のある道徳や武道等のその他の科目の対応はしているのか。

問 彦根市が所有する土地等の公有財産の処分方法、購入方法についてであるが、彦根市土地開発公社、他部局所管の資産が正しく運用されているのであろうか。公表分でもひこね市文化プラザ用地の3倍余りの広大な土地を塩漬けにしているが、例えば、南彦根駅近くの燦ばれす東側の彦根市土地開発公社所有の遊休地の現状と対策はどのように考えているのか。

Q 新学習指導要領における対応は

A 万全の状態に移行措置に努める

答 1月に算数・数学・理科をはじめとする各教科において新教育課程の伝達説明会を行い、理科においては増加する内容に対応できるよう教材備品の予算を計上した。外国語活動についても移行期間において最低20時間を各校で確保するように指導しているが、全小学校においては25〜35時間を実施する。その他においてもコミュニケーション能力や道徳教育等総合的な充実を図る。

Q 燦ばれす東側の遊休地活用は

A 拠点図書館の候補地となり得る

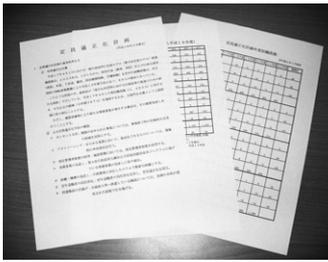
答 定期的なパトロールや年に2〜3回の草刈等適切な維持管理に努める。この土地は、立地条件も良く、施設整備を伴う事業においては、計画を立てる段階から円滑に推進できるものと考えており、1市4町で推進する定住自立圏構想の取組の一つでもある「圏域の拠点図書館」を検討していく際の候補地になり得ると考えており、今後、圏域1市4町での取組の中で検討していく。

ほかにもこんなことを質問しました

- ☆ 厳しい財政状況下にある21年度予算
- ☆ 介護保険制度について
- ☆ 住民理解を得る廃棄物処理施設
- ☆ 「ベロタクシー」「彦根リキシャ」の活用と支援について
- ☆ 農業の危機と未来・農商工連携について
- ☆ 彦根市交通バリアフリー基本構想について



▲ 燦ばれす東側の遊休地



▲定員適正化計画

問 国の各省庁にまたがる施策などを勘案した組織の見直しが必要では。
答 「定額給付金等給付推進室」を設置し、「景観

細江 正人

松本 忠男

問 本市の連絡手段はどうするのか。
答 給付申請書の送付や交付決定書の発送など原則郵便で行う。

問 記入漏れ等行政からの連絡方法について。
答 郵便による方法により電話は原則避けた。

問 詐欺防止の周知と啓発はどのようにするのか。
答 定額給付金申請書にも、振り込め詐欺についての注意を促す文書を同

封し、詐欺の未然防止の周知徹底を図る。

Q 定数削減を見据えた組織の見直しを

A 定員適正化計画に基づき職員数削減

まちなみ保全室「危機管理室」を設置の予定。庁内横断的に、柔軟な対応ができる組織づくりに向け検討を重ねる。
問 市議会議員定数は減数したが、行政はスリムな組織を目指しているのか。
答 効率的かつバランスのとれたスリムな組織編成を図るため、統廃合を中心に議論しているが仕事量が増大し多種多様化する中で、これ以上の削減は厳しい状況。定員適正化計画に基づく削減を踏まえて議論を深める。

Q 定額給付金の振り込め詐欺の防止

A 市の問い合わせは原則電話を避ける

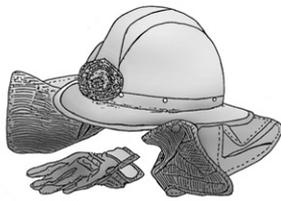
封し、詐欺の未然防止の周知徹底を図る。
問 高齢者一人住まいで生活に支障を来した方は。
答 親類の方や民生委員など身の回りの世話をしておられる方に代理の申請をお願いする。
問 給付のための体制は。
答 定額給付金等給付推進室を設け専任兼任合計19名の職員体制で備える。
問 事務経費の負担者は。
答 事務費全額を国負担。
問 給付申請受付期間は。
答 受付開始日6カ月内。
問 どんな給付方法か。
答 国の給付事業費補助金交付要綱により、申請・受給者が郵送や窓口により給付申請を行い、指定口座への振込等で給付。

▲定額給付金に係る広報

馬場 和子

給付のための体制は。
答 定額給付金等給付推進室を設け専任兼任合計19名の職員体制で備える。
問 事務経費の負担者は。
答 事務費全額を国負担。
問 給付申請受付期間は。
答 受付開始日6カ月内。
問 どんな給付方法か。
答 国の給付事業費補助金交付要綱により、申請・受給者が郵送や窓口により給付申請を行い、指定口座への振込等で給付。

各消防団からの要望はどのようなものか。
答 ヘルメット、防火衣などの個人装備品をはじめ消火ホースなどの消耗品である。



小川喜三郎

Q 消防団の装備品の整備計画は

A 装備品は計画的に更新している

配備しているものはどのようなものか。
答 消防自動車のほか消火資機材として消火ホース、防火衣等、水防資機材としてロープ、安全帯、スコップ、なた、鎌、掛矢、救助資機材としてチェーンソー、ボールなど。
問 装備品の更新計画は。
答 「資機材5カ年整備計画」により計画的に更新する。個人装備品は、21年度からヘルメットは5カ年、防火衣は4カ年計画で配備する。

Q 定額給付金の給付体制と完全給付は

A 推進室設置、完全給付を目指す体制

給付対象者へ確実に給付するための手立ては。
答 市役所・支所・各出張所・公民館で相談会を実施、受付開始後一定期間経過後、未申請者へお知らせ葉書を送付し、対象者へ確実給付に努める。





妊婦健康診査の 公費負担の拡充は

問 妊婦が、健診費用の心配をせず、必要な14回程度の妊婦健診を受けられるよう国では、「妊婦健康診査臨時特例交付金」を含む二次補正が成立した。彦根市において妊婦健診の公費負担の拡充は、

徳永ひで子

各市町の財政状況も異なることから統一できなかつたが、本市では、妊婦の健康管理の充実および経済的負担の軽減をより図るため、14回の妊婦健診を妊婦が負担なく受診できるように対応していく。



負担なく受診できるよう対応する



がん検診の受診率向上への 取組は

問 がん検診受診率の向上は自治体の責任・義務であり、がん死亡率20%削減の目標達成には受診率50%は不可欠である。



久木 正勝

本市のがん検診受診者数が当初見込みから減少し、補正予算で1,040万2千円減額補正されたが、がん検診の受診率の向上に向けた取組は如何に。



検診体制の変更、時間短縮等を図る



マルチスライスCT64列の 導入効果

問 病院に開業医が訪問されるプランについて。

辻 真理子

問 市立病院の医師と開業医との交流は。

回あり、毎回全医師会会員に案内をしている。多くの科で行われている症例検討会もオープンにして参加を呼びかけている。今後も信頼関係の強化に一層努めたい。



医師会との信頼関係をより深めたい



彦根市立病院改革要点に ついて



▲市立病院

夏川嘉一郎

問 今、我国の地域医療は医師不足、財政逼迫等で崩壊の危機にある。混乱打開は緊急課題で、彦根市立病院もこの渦中にあり改革取組中。改革の

要点とすべきは、近隣病院との協調、連携、収益増収策、費用削減策に向けての院内機関設置等では。また、改革の他に安易な救急車利用防止策検討にも取り組むべきでは。



病院改革上の諸課題について考える

有馬 裕次



▲東中学校駐車場

問 学校敷地および空間確保は児童・生徒の権利では。

答 利用しやすく学習活動等に支障が生じないよう安全・安心の確保が重要。

問 敷地内の私有車の駐車に係る問題点と改善点。

学校敷地の適正化と安全確保の現状

安全を最優先に意識喚起に努める

答 安全面・教育面から教職員の意識の高揚を図るよう指導した。

問 学校敷地内で事故があった場合、教育長の責任は。

答 事故はあってはならないが、万が一起こった場合、責任は免れない。

問 東中学校運動場拡張事業（駐車場整備）の疑問。

答 駐車場確保は学校とも協議し、執行したもので、問題はないと考える。判断は裁判所の最終の判断でないと受け止める。

小林 武



問 県の芹谷ダム建設中止決定は芹川流域だけでなく彦根市民の人命と財産を守り安心・安全な市民生活が確保できるのか。

芹谷ダム建設中止以後の取組経緯

芹谷ダム建設に向けての取組を強化

答 芹谷ダムの建設は45年もの歳月と多くの議論に裏づけされ継続された計画であり、わずか一年余りでの中止決定は、芹川流域のみならず治水施策全般を大きく後退させるものである。人命と財産を守るべく安心・安全な市民生活の確保が出来るよう治水政策として芹谷ダムの建設実現に向けた取組を継続するとともに、一層の強化をしていく。芹谷ダム建設にご支援・ご協力をお願いしたい。

成宮 祐二

問 国保料が高く滞納の原因の一つでもある。民医連の病院でも国保証がもらえず受診が遅れ死亡した人は31人もある。国保料の引き下げを。

答 国保料は、療養給付費等が年々増加していることから引き上げが避けられない状況だ。人間ドックへの補助や特定健康診査などの実施で医療費の適正化を図り保険料の抑制に努力していく。

国保料を引き下げ、健康確保を

病気予防の施策も実施して抑制する



問 資格証明書の人でも、病気になるたとき窓口へ申し出れば短期保険証を発行すると閣議決定された。確実に実行を。

答 納付相談に來られ申出があった人には従来から保険証を発行している。

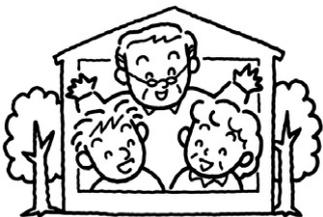
田中 滋康

問 市民の関心と期待が大きい住宅リフォーム工事への補助は、地域経済への波及効果を考えるならば、今の厳しい情勢の下、時宜にかなったものといえる。21年度予算で2千万円計上されているが、12月補正予算200万円の申込状況からすれば、一層の増額補正に取り組むことを求めるが。

答 20年度の申込状況は適格審査の結果142件

住宅リフォーム補助の増額を

申込状況みて、増額補正も検討する



で、第三者が立会い、抽選により11件の補助対象者を決定した。補助対象の工事予定総額は、1,843万円余である。21年度の申込状況によっては、増額補正を検討していかねばならないと考える。

・ほかにこんなことを質問しました・

- | | |
|---|--|
| <p>○2月臨時会
☆議案第1号平成20年度(2008年度)彦根市一般会計補正予算(第7号)について(2人)</p> <p>○3月定例会
☆議案第39号平成20年度(2008年度)彦根市一般会計補正予算(第8号)について
☆プレミア付商品券発行について
☆保・幼・小・中学校における安心安全対策について
☆路上喫煙防止条例施行以後の状況について
☆借金のつけを将来に残すな
☆定住自立圏構想の推進について
☆市民の安心と安全のために
☆彦根ブランドを全国発信するために
☆公共交通のあり方の基本的考えは
☆公立病院改革のガイドラインについて
☆人権の名を借りた同利厚遇を止めること
☆公立保育園の充実を
☆生活保護制度の取組と各種扶助</p> | <p>について
☆補助金の見直しがされた各種事業について
☆生活扶助支給事業の対象者に対する緊急雇用対策事業について
☆議案第2号平成21年度(2009年度)彦根市一般会計予算について
☆近江鉄道ひこね芦川駅について
☆幼稚園・保育園と小学校の連携について
☆教育環境の整備充実
☆女性が安心して働くために
☆環境対策は
☆荒神山周辺帯、森林重視に基づく未来型公園づくりを考える
☆新型インフルエンザ、パンデミック(感染爆発)を考える
☆安心して預けられる保育所の充実を
☆地上デジタル放送対策は早急な対応を
☆投票所の増設を
☆市民の願いに背く県事業の廃止方針は破棄を
☆外国籍市民への支援について</p> |
|---|--|



10年に一度の
経済不況・金融危機は

問 緊急雇用創出事業は、解雇や継続雇用の中により、離職した非正規労働者、中高年齢者等の失業者に対して、基本



北村 収

的に6カ月未満の雇用を予定し、21事業を計画しているのと、ふるさと雇用再生特別推進事業を3年間の継続事業として6事業を計画しており、内容は、福祉分野では災害時の要援護者支援に係る推進員の配置など2事業、環境分野では清掃センターでの作業、産業分野では集落営農組織における担い手の確保事業など2事業、教育分野では地域・行政資料のデジタル保存推進事業を民間等へ委託していく。



緊急雇用創出特別事業など推進する

の取組等が報告されました。その後、委員からは、献立検討委員会の委員、地元産米を使用した給食の実施方法、地元産野菜を使用した給食のモデル校数、スクールランチの利用率低下の分析とコンビニ弁当の利用状況、米飯の委託炊飯理由、小学校の給食調理業務の民間委託について保護者からの問題点等の指摘状況、教育委員会として学校給食を積極的に進めていく意思の有無等の質問がなされ、それらに対する答弁がありました。

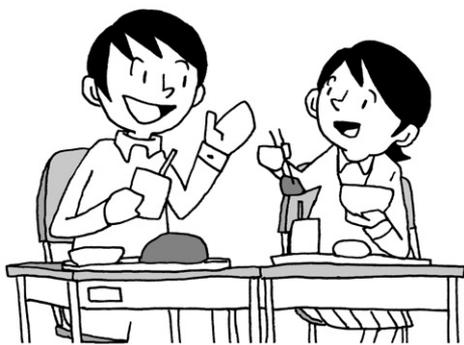
例えば、地元産野菜を使用した給食のモデル校数については、「量を確保するのが難しく、モデル校とし

中学校給食実施のための
特別委員会 中間報告

平成20年9月定例会で本委員会を設置以降、調査・研究のための初めての委員会を2月2日に開催しました。

議事では、議題1の学校給食制度について、学校給食の起源や制度導入の経過等が保健体育課長から説明されました。続いて、議題2の彦根市の学校給食の現状について、保健体育課長から小・中学校給食の概要や取組状況として、スクールランチの利用率低下の状況や献立作成・給食用食材の選定・地産地消・食育の取組等が報告されました。

では、佐和山小・城東小・城西小の3校を予定している。」との答弁が、また、コンビニ弁当の利用状況については、「聞き取り調査で、コンビニ弁当はスクールランチを始める前に比べて減ってきていると聞いているが、数字的には把握していないので、今後把握に努めたい」との答弁が、また、教育委員会として学校給食を積極的に進めていく意思の有無については、「まだまだ解決しなければならぬ課題が多くある中、ささの議会でPFI導入の方法で提案した事実を理解してほしい」との答弁がありました。



子ども議会・議場コンサート開催

子ども議会・議場コンサートを開催しました

市議会では、会派を超えた議員有志による議会開放プロジェクトチームを組織し、市民に開かれた議会づくりを進めています。

その取組の一環として、2月14日に子ども議会を、3月2日に、第2回議場コンサートを開催しました。

子ども議会(2月14日)

市内小学校6年生30人の子ども議員から、「彦根市政について」の議題に対し、本市の将来に対する質問や提案がなされ、市長をはじめ、副市長・教育長・各部長から答弁がありました。会場には、多くの方々に傍聴にお越しいただき、子ども議員が熱心に発言する姿や議会の雰囲気、行政の取組の一端を感じていただけるものとなりました。

子ども議会や議場コンサートの詳しい内容については、市議会ホームページに掲載予定です。ですので、ご覧ください。

また平成21年6月1日(月)には、第3回議場コンサートを開催予定であり、詳細は、市議会ホームページや広報ひこねでお知らせする予定です。

小学校	氏名	質問・提案内容
高宮	馬場 雄大さん	楽しい施設を作って彦根のアピールを
若葉	中川 峻彰さん	学力調査の彦根市の状況と取組は
佐和山	中田 悠貴さん	観光客に彦根を知ってもらう取組は (井伊直弼関連を中心に)
平田	中村 僚汰さん	狭い通学路のそばの溝に溝ぶたを
河瀬	松野 未来さん	彦根市の資源リサイクルの状況は
稲枝北	辰巳 嘉大さん	琵琶湖でのマナー向上について
河瀬	三谷真穂香さん	彦根市南部に第2図書館を造って欲しい (駅付近)
城西	田邊 聖さん	市立病院と個人病院の共同運営について
城陽	正田 翔さん	地産地消で町の活性化を。魚料理や野菜料理を考えて発信を
稲枝西	安居 里紗さん	学校周辺の道に歩道や信号を。稲枝駅改修計画は
鳥居本	北川 綾菜さん	地球温暖化防止活動について (琵琶湖の汚染や変化を中心に)
稲枝西	福山 達也さん	稲枝学区に野球場を
稲枝東	村瀬 拓馬さん	図書館の利用について (近隣市町の図書館利用や利用しやすい時間帯の移動図書館について)
城南	靖本 理人さん	ひこにゃんと彦根市の知名度をあげるためにひこにゃんに家族を作ることは
旭森	近藤 彰史さん	地球温暖化防止について彦根市が取り組んでいることは
城陽	大久保江美さん	財政難について改善策は
城北	矢野 友莉さん	スポーツ施設を造って欲しいが、彦根市の借金は
稲枝東	辻 裕人さん	緑あふれる町にするため、木や芝生のたくさんある公園をつくる計画は
平田	道田 恭彬さん	市長さんの仕事、来客、一週間の会議回数について
旭森	中村木乃実さん	独居老人の孤独死防止の工夫は
若葉	山下 陽生さん	インフルエンザ対策 (ウイルスパンニック対策) について
高宮	辻 大輝さん	中学校給食実施を
金城	北村 健太さん	彦根駅近くにレンタサイクルを
鳥居本	横田 拓也さん	ペットボトルなどのリサイクルをしてどのような物が作られるのか
金城	山田 萌さん	観光を増やした方がいい
城西	北川 尚美さん	お茶に合う和菓子のコンテストを開催してはどうか
稲枝北	西川 直志さん	稲枝にバス停をたくさん作り、運行を増やして欲しい
城北	細居万由佳さん	彦根城を世界遺産にする運動はしているのか
佐和山	田中 千晶さん	ひこにゃんチラシの作成を
若葉	宮崎 萌さん	図書館駐車場と周辺道路の改善について



滋賀県立大学オーケストラ クイネットをお招きし、「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」、「小さな世界」、「となりのトトロ」、「美しく碧きドナウ」、「川の流れるように」、「琵琶湖周航の歌」の6曲を約30分間にわたって演奏していただきました。

議場には、大勢の方々にお越しいただき、心に響く演奏で心地よい時間を過ごしていただきました。

第2回議場コンサート(3月2日)

豊橋・豊川・取手各市の予算特別委員会調査報告

本市議会での平成21年度以降の予算審査については、今年の2月臨時会で新たに設置した予算特別委員会において審査を行うこととしたため、本委員会では、予算特別委員会を中心に、議会運営全般について先進地の行政視察を行いました。

豊橋市議会では、正副議長を除く全議員を委員とする予算特別委員会を設置され、3月定例会では、補正予算（一般・特別・企業会計）を1日間、当初予算（一般・特別・企業会計「条例案等を含む」）を7日間の合計8日間、3月以外の定例会では、一般会計補正予算のみを1日間の日程で審査されています。質疑の通告制は導入されており、質疑の順番は通告順で、質疑時間に制限は設けておられませんでした。

豊川市議会では、正副議長を除く全議員を委員とする予算特別委員会を設置され、3月定例会では、当初予算（一般・特別・企業会



計）を4日間、9月定例会では、一般会計補正予算のみを1日間の日程で審査されています。質疑の通告制を導入されており、質疑の順番は通告順で、質疑時間に制限は設けておられませんでした。

取手市議会では、12人の委員で構成する予算審査特別委員会を設置され、3月定例会の一般会計当初予算のみを3日間の日程で審査されています。質疑の通告制は総括質疑のみに導入されており、その他では質疑の回数制限を導入されました。また、質疑時間に

制限は設けておられませんでしたが。

その他には、各市議会において、予算特別委員会を設置・消滅時期、進行方法や決算との関係、会議録作成支援システム導入等による会議録作成方法、議会改革の取組、委員会・特別委員会・協議会等各種会議の公開の有無や会議録の扱い、その他議会運営全般についてご教授いただき、大いに参考になるものでした。

【視察日程】
平成21年2月12日・13日

- 【視察先】愛知県豊橋市議会
- 【視察先】愛知県豊川市議会
- 【視察先】茨城県取手市議会

編集後記

桜前線の北上とともに、陽射しも眩さを増し、野は百花繚乱の季となりました。経済状況も天候と同じく明るくなれば良いのですが、景気が良くなるのは3年後、あるいはそれよりも先とも言われています。

3月議会では、地方財政状況が厳しい中、まちづくりや環境・教育・病院改革などの重点施策や財源の確保について、また地方財政健全化法との関係など、21年度予算審議が重要な議題となりました。今年から全議員を委員とする予算特別委員会が新たに設置され、審議内容は一段と細部にわたる、より深められたものとなりました。真剣な議論の結果が、市民生活に実りあるものとして反映されることを願うばかりです。

議場開放では、満席の市民が県立大学のクラシックアンサンブルの演奏に暫し文化の薫りに浸り、子ども議会では、大人顔負けの質疑応答に目を傾けました。今後の多彩な企画が待ち望まれます。

井伊直弼と開国150年祭
彦根市承認No.345

次の定例会は
6月です
3月定例会は延べ25人が傍聴

予 算	6月11日(木)
産 業 建 設	6月12日(金)
総 務	6月15日(月)
市 民 文 教	
福 祉 病 院	

◆印の委員会は14時から、それ以外は9時から開催予定

※この広報紙は47,300部作成し、1部当たりの印刷単価は10円（1円未満切捨）です。

※ひこね市議会だよりは再生紙を利用しています。